

2026.6 Report vol.3

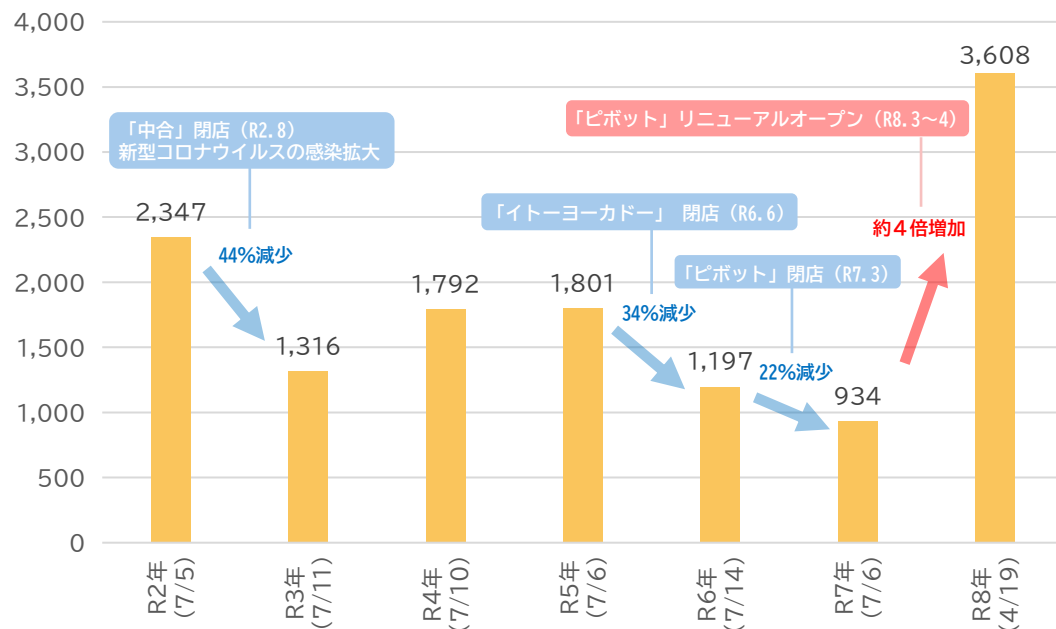
注目のトピック

パワーシティピボット リニューアルによる駅西口の人流の変化は？

令和2年から令和8年の西口駅前広場前の休日通行量の推移を確認する。

- ◆ 令和2年から令和3年にかけて44%減少したのは、百貨店「中合」の閉店や新型コロナウイルスの感染拡大等が要因と推測される。
- ◆ 令和3年から令和5年にかけて新型コロナウイルス感染症対策の段階的な緩和により増加したものの、令和5年から令和6年にかけて34%減少したのは、「イトーヨーカドー福島店」の閉店、更に、令和6年から令和7年にかけて22%減少したのは、「パワーシティピボット」の閉店が要因と考えられる。
- ◆ 令和7年から令和8年にかけて約4倍に増加したのは、「パワーシティピボット」の大規模リニューアルにより、大手食品スーパーをはじめ、飲食店や小売店などがオープンしたことが要因と推測される。
魅力的な店舗が駅西口に加わったことで、買い物等の利便性が高まっただけではなく、自然と人が集まる場所が生まれ、その結果、西口エリアの魅力が高まり、活性化につながっていると考えられる。

西口駅前広場前の休日通行量の推移



令和8年4月19日(日)の時間帯別通行量

